

JOURNALIST CAFF

ジャーナリストカフェ in 大阪公立大学







語ろう! メディアの 今と未来

~AI、万博から政治まで~

2024年 **万**/**5**

会場

大阪公立大学 杉本キャンパス 田中記念館ホール 大阪市住吉区杉本3-3-138

12時30分~15時30分 ※受付開始 午前11時45分

対 象

<u>ジャーナリズムに関心のある大学生、企</u>業の担当者のみなさま

定員

300人

参加費

大学生・大学院生・教職員は無料、一般参加は3,000円

プログラム

1 **基調講演** 大越健介・テレビ朝日「報道ステーション」キャスター

2 基調講演 丸谷浩史·日本経済新聞社常務執行役員·大阪本社代表

3 両氏対談



日経

主催:カナリア舎、大阪公立大学、日本経済新聞社大阪本社 協力:関西経済連合会、文化工房



JOURNALIST ジャーナリストカフェ in CAFE

大阪公立大学

2024年7月5日開催

ジャーナリストって

難しく考える必要はありません。「どこかおかしい」「もっと知りたい」――。 どんなテーマであってもそんな心の声からスタートし、取材によって真相に迫る。 これがジャーナリズムです。フェイクニュースがあふれるいまだからこそ、 大事な仕事。第一線で活躍するプロフェッショナルが本音を語ります。



大越 健介さん メッセージ ()

ジャーナリストとは、ある意味もっとも人間くさい仕事のひとつかもしれません。 取材という行為は、人間と人間がリアルに向き合う中でこそ成り立つものだから です。取材によって物ごとの本質に迫り、世に問うていく。私たちはずっとその仕 事に取り組んできました。

ネット上には生成AIを使ったフェイクニュースが増えています。それらに惑わさ れないためにも、ジャーナリストの集合体であるメディアは、社会の公正な座標 軸を示さなければなりません。

政治は混迷を深めています。そして大阪では、人類の課題解決のカギを探る万 博が間近に迫ってきました。いまこそ語りませんか。メディアのあり方を。そして 社会の未来を。

略歴

〔おおこし・けんすけ 「報道ステーション」キャスター〕1961年新潟県生まれ、85年NHK入局。政治記者として橋本政権や小渕政権を取材。 ワシントン支局長の時にはブッシュ大統領の単独インタビューや2008年の米大統領選の取材を指揮した。20年以上の記者経験をいかし NHK「ニュースウオッチ 9」「サンデースポーツ2020」でキャスターを務める。2021年にNHKを退社し、21年10月から現職。 「行動するキャスター」を自任し、ロシアによるウクライナ侵攻などの現場に自ら足を運んだ。「平たい言葉で伝える」ことを信条にしている。

丸谷 浩史さん メッセージ

ここ数年で予想外、想定外という言葉を幾度も耳にしました。未曾有の自然災害 のほかにも、白昼の凶弾に倒れた元首相、隣国への侵略を繰り返すロシアの暴 挙、これまで経験したことのない物価高……。数え上げればキリがありません。 混迷深まる世界と日本にあって、人々が歩む道を私たちはきちんと照らすことが できているのでしょうか。自問自答はこれからも続きます。

メディアも変わらなければなりません。物事を見る角度や伝えかたはその代表 例です。フェイクあふれる世界だけに、変えてはならないものもたくさんあるは ずです。謙虚に耳を傾け、ひたむきに真実に迫り、読者に丁寧に伝える姿勢です。 経験則だけでは心もとない時代だからこそ大いに語りましょう。メディアの意義 と世界の未来を。



略歷

〔まるたに・ひろし 日本経済新聞社常務執行役員・大阪本社代表〕1965年大阪府生まれ、89年日本経済新聞入社。 政治部、経済部で自民党、旧大蔵省(現財務省)を中心に取材。ジョンズ・ホプキンス大学高等国際関係大学院(SAIS)客員研究員、ワシントン 支局、名古屋支社編集部長などを経て2018年政治部長。新聞及び日経電子版編集のまとめ役であるニュース・エディターを務めた後、23年 4月から現職。

申込方法

右のORコードより必要項目を入力のうえ、お申し込みください。 締切:7月4日(木)17:00

本学学生専用 申込フォーム



【お問い合わせ先】 本部事務機構 広報課 担当:上野、竹内

TEL: 06-6605-3411 E-mail: koho-list@ml.omu.ac.jp